

感染拡大防止のためのチェックリスト

記載日 年 月 日 所属機関 氏名

※必須としていた動画視聴を含め2022年7月8日付で大幅に更新をいたしました。

チェック欄	感染拡大防止のための確認事項
	下記「実習・研修を許可しない条件」のいずれにも当てはまらない 1. 風邪の症状、または37.5度以上の発熱がある場合 2. COVID-19に感染した場合（無症状の場合の含む） 3. COVID-19に関連した自宅待機期間中（濃厚接触者、入国・帰国後など）の場合 なお1～3のいずれにおいても、実習・研修への復帰の条件は、教職員の規定に準ずる
	(必要な場合) 不織布マスク・ガウンの着脱手技を習得した。

チェック欄	感染拡大防止のための遵守事項
	毎朝毎晩、必ず体温を測る。咳・鼻汁の有無の確認を行う。
	測定した体温・体調について、毎日、受入れ側部門の責任者に報告する。
	病院への行き帰り時及び実習・研修中は不織布マスクを着用する。
	病院についたら実習・研修の前に手指衛生をおこなう。
	病院内では標準予防策、経路別感染対策を厳守する。具体的には手指衛生をすべての患者の診療の前後に実施し、不織布マスク、フェイスシールド、手袋、ガウンを状況に応じて適切に選択し、適切に着脱する。
	他の教職員や実習生・研修生のいる居室等の中では、できるだけこまめに換気をおこなう。
	飲食時は会話を避け（黙食）、会話は飲食後に速やかにマスクを着用した上で行う。
	診療端末を操作しながら飲食をしない。
	帰宅後は直ちに必ず手指衛生をおこなう。